



巻頭特集
名医インタビュー

がん治療

糖尿病



センターの
機能と役割などを詳説

注目集める
呼吸器センター

ウルフ-オオツカ法

進化する粒子線治療

パフォーミングアーツ
医学外来

大学医学部物語
新潟大学医学部

完全保存版

病院の選び方 2023

高い技術で「患者治療革命」を起す！



全17センターの
疾患・治療別/
名医による解説付き

- ハートセンター
- 脳卒中センター
- 呼吸器センター
- 消化器センター/内視鏡センター
- 膝がんセンター
- がんセンター
- 人工関節センター
- 脊椎脊髄センター/脳脊髄センター
- 糖尿病センター
- 睡眠・呼吸障害センター
- リウマチセンター
- 鼠径・腹壁ヘルニアセンター
- 腎センター/透析センター
- 放射線(陽子線治療)センター
- 手術支援ロボットセンター
- ウロギネコロジーセンター
- スポーツ医学・関節鏡センター

疾患センター & 専門外来

編



脳動脈瘤や脳梗塞に立ち向かう スペシャリストたち



医療法人社団英明会
大西脳神経外科病院

高い技術で患者に応じた
治療を提供

東播磨医療圏における脳神経外科治療の核として、開院から20年以上にわたり地域住民の健康に貢献する大西脳神経外科病院。特に脳卒中や脳動脈瘤を多く手掛ける。

脳卒中センターを開設しており、脳卒中の治療総数は年間1362件（2021年1月～12月）を数える。脳卒中は時間との戦い。手術室内で画像診断が行える血管撮影装置を導入したことで、搬送から治療開始ま

副院長・脳神経外科部長・脳血管内治療
主任部長・脳卒中センター長

大西 宏之



での時間が大幅に短縮された。

「脳神経外科病院ですから、医師だけでなく看護師や放射線技師などのコメディカルも脳神経外科のエキスパート。地域の患者さんを守るといふ責任感を持ってスピーディーに動く、チーム医療を実践しています」と大西宏之副院長は語る。

脳動脈瘤の治療では開頭クリッピング術やカテーテルによる血管内治療を実施。カテーテル治療ではコイル塞栓術だけでなく、難易度の高さから全国的にも実施している医療機関の少ないフローダイバーターシステム治療も行なう。

「低侵襲なカテーテル治療や根治性の高いフローダイバーターシステム治療を望まれる患者さんは増えています。ただ、ご年齢や併存疾患によっては、開頭手術が適しているケースも。当院は開頭手術とカテーテル治療、どちらも得意とする医師が

複数名在籍し、幅広い治療法を選択しています」（大西副院長）

予防から治療、リハビリまで一貫して診療にあたる

回復期リハビリテーション病棟も併設し、脳卒中のリハビリに特化したスタッフが患者に対応する。主治医も一貫して患者の診療にあたる事ができる。

また明石駅前のサテライトクリニックを中心に予防医療にも取り組み。緊急を要する患者はすぐに本院に紹介して治療を開始し、その後も継続して脳神経外科医によるフォローが可能だ。

〒674-0064

兵庫県明石市大久保町江井島 1661-1

TEL.078-938-1238

FAX.078-938-1236

<http://www.onc.akashi.hyogo.jp/>

【受付時間】8:30～11:30/13:30～16:30

【休診日】土・日・祝・年末年始



医療新聞DIGITALで
更に詳しい病院情報
が見られます